

株式会社デジス

Dejjis

住所：宮城県仙台市青葉区本町2丁目6-15 チコウビル2F
 TEL：022-290-5782
 E-mail：support@dejjis.co.jp
 URL：https://www.dejjis.co.jp/
 資本金：27,300千円 / 従業員数：24名
 事業内容：受託開発 / SES / 保守・運用



取組みの概要

- ・コロナウイルス感染症の感染防止のため、緊急事態宣言後にテレワークを週5の頻度で導入。緊急事態宣言解除後もテレワークを実施している。
- ・AIに関する知識習得のため、若手社員3名を対象にオンライン研修「はじめてのAI」を実施。

テレワーク導入状況

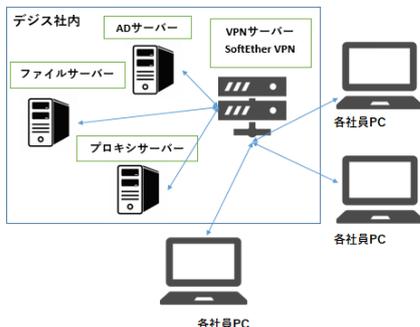
- ・**テレワーク実施人数** ①R2.12月現在実施人数：12名（社員の約5割） ②最大実施人数（R2.5月）：15名（社員の約6割）
③新型コロナウイルス感染症前の実施人数：2名
- ・**導入部署（最大導入時）**：開発部
- ・**システム方式** リモートデスクトップ方式 仮想デスクトップ方式 クラウド型アプリ方式 安全ファイル持出方式
ファイル持出方式（ネットドライブやVPN経由持出） その他（ ）
 ※参考資料：（一社）日本テレワーク協会「テレワーク関連ツール一覧第5版」 [\(PDFファイル：1.40MB\)](#)

テレワーク導入時の課題と解決方法

- ・テレワーク時のPC等機材が不足 → 持ち運びがしやすく、必要なスペックのノートPCを新たに購入
- ・外部から社内へのアクセス、情報漏洩のリスク → 社内を立てたSoftEther VPNサーバーを経由して社内のファイルサーバーやADサーバーなどにアクセスし、ドメイン管理、プロキシサーバーを経由することで制御を行う

活用した機器・ツール・ソフト等

- ・デスクトップPC：6台
- ・ノートPC10台（うち10台新規購入）
- ・webカメラ、ヘッドセット
- ・ZOOM(web会議システム)
- ・slack(チャットツール)
- ・backlogプロジェクト管理ツール



実施した効果及び課題

○テレワーク

【効果】

- ・移動時間の削減
- ・通勤のストレスが減った
- ・電話が無いので集中できる
- ・プライベートの時間が増え、しっかり休めるようになった
- ・時間を有効に使える
- ・コロナ予防の観点から安心感を得られる

【課題（解決方法）】

- ・コミュニケーションの減少
→週に1～2回の頻度でランチ会を実施
- ・質問がすぐにできない
→web会議システムを常時接続しておく。
→ノートPCに切り替え、業務内容によって場所を選んで業務に取り組めるようにした
- ・オンとオフの切り替えが難しい
→終業後はslack等の通知をオフにするようにした

○オンライン研修

【効果】

- ・移動時間削減
- ・集合する必要がないため、感染症予防を実施しながら知識を習得できる
- ・動画研修のため、何度も見返す事が出来た

【課題】

- ・質問がしにくい
- ・コミュニケーションが取りづらい

経営者のコメント

【テレワークを始める前の考えなど】

事務所の広さなどの関係もあり、元々テレワークも含めて進めていくことを考えていた。そのためVPNやクラウドのプロジェクト管理ツールなどの準備を進めていた。

【テレワーク実施後の感想など】

- ・コロナ以降テレワークの比率は増えた。
- ・元々準備を進めていたため特に問題なく移行できた。
- ・社員同士のランチ会を行ったり、チーム毎にたまに出勤して会話するような形にしたり、コミュニケーション不足にならないようにするのが難しいと感じた。

【テレワークを導入する際のコツ、ポイント等】

- ・技術的な問題はないがコミュニケーションをとりやすくする方策が必要。
- ・100%テレワークではなく週に1回～2回出勤やランチ会などをしたほうがよさそう。

社員のコメント

- ・通勤時間が減ったため、自分のプライベートの時間を多めに作りやすくなりました。ただ、コミュニケーションについては対面の方がいい場合もあると感じているため、出勤とテレワークを臨機応変に切り替えていければと思っています。ノートPCになったため、移動も楽です。
- ・オンライン研修は動画で学習するタイプだったので、分かりにくい部分は何度も確認することが可能で、効率的に学ぶことができた。
- ・コミュニケーションの減少はあるが、週一回のランチ会で補えていると思う
- ・通勤時間が無くなるため、勤務後の時間にゆとりを持てる